

# まもりぬこう 9条

## 憲法問題 Q&A

安倍首相が狙う9条改憲。どう考えればいいでしょう。



### 9条って何ですか？

日本は15年間の侵略戦争でアジア太平洋諸国民2000万人以上、日本国民310万人以上の命を奪いました。その痛苦の反省から「二度と戦争しない」という決意をこめ、憲法9条に「戦争放棄」「戦力不保持」を書き込みました。9条は全世界への平和の誓いです。9条があるからこそ、自衛隊が海外で人を殺したり、殺されたりしたことは一度もありません。9条のおかげで軍事予算の巨大化も抑えられました。9条は日本が平和国家として発展、繁栄してきた礎です。

「二度と戦争しない」「世界への誓い」

日本共産党



焼き場に立つ少年 1945年長崎。亡くなった弟を背負い直立不動で火葬の順番を待つ少年。(撮影：ジョー・オダネル氏)

### 自衛隊を書きこむだけ？

安倍首相は、改憲で「自衛隊の任務や権限に変更が生じることはない」と言いますが、「変わらない」なら憲法を変える必要はありません。

### 自衛隊明記で 軍事的緊張を激化

#### 北朝鮮が心配

北朝鮮の核・ミサイル開発は絶対に許せません。同時に戦争は絶対ダメです。自衛隊が憲法に明記されると大軍拡につながり、東アジアの軍事的緊張を激化させ軍事衝突の危険を高めます。

### 海外で武力行使が無制限に

憲法9条に「自衛隊保持」という項目を付け足すと、2項の「戦力不保持」と矛盾します。その場合、「後からつくった法律は前の法律に優先する」という法律の世界の原則によって、2項が空文化してしまいます。自衛隊は、2項の縛りから解放され、無制限な海外での武力行使に道が開かれます。

### 隊員の命を危険に

#### 自衛隊に感謝の気持ちを表したいが...

改憲団体が「自衛隊への感謝の気持ちを入れて自衛隊を憲法に明記しましょう」というチラシを配っています。国民が感謝する自衛隊とは災害救助で頑張る自衛隊です。しかし首相が書き込もうとしているのは、そいつが自衛隊ではありません。国民が感謝する自衛隊とは災害救助で頑張る自衛隊です。しかし首相が書き込もうとしているのは、そいつが自衛隊ではありません。

国民が感謝する自衛隊とは災害救助で頑張る自衛隊です。しかし首相が書き込もうとしているのは、そいつが自衛隊ではありません。国民が感謝する自衛隊とは災害救助で頑張る自衛隊です。しかし首相が書き込もうとしているのは、そいつが自衛隊ではありません。